

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[表記法](#)

[ステップバイステップ手順](#)

[出力例](#)

[有効パスワード回復の例](#)

[パスワード変更の例](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、**enable password** および **enable secret** のパスワードを回復する手順について説明します。これらのパスワードは、特権 EXEC モードおよびコンフィギュレーションモードへのアクセスを保護します。**enable password** のパスワードは回復可能ですが、**enable secret** のパスワードは暗号化されているため、新しいパスワードで置き換える必要があります。**enable secret** のパスワードを置き換えるには、このドキュメントで説明されている手順に従います。

Cisco 806、826、827、828、831、836、および 837 シリーズ ルータでパスワードを回復する方法については、『[Cisco 806、826、827、828、831、836、および 837 シリーズ ルータでのパスワード回復手順](#)』を参照してください。

注一部の Cisco 800 シリーズ ルータでは、ブート時に問題が発生する場合があります。Cisco 801、802、803、804、805、811、および 813 ルータは、電源投入時や、Cisco IOS(R) ソフトウェア リリース 12.1(3) 以降を使用してコンソールポートから設定を保存した後のブート時に、TinyROM モードに移行します。詳細については、『[Field Notice : ブート問題を解決するために必要な影響を受けたユニットシリアル番号およびプロシージャについての詳細については TinyROM に Cisco 801-805 および Cisco 811 および 813 が \(起動後 \) 入ります。](#)』

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 801 シリーズ ルータ

- Cisco 802 シリーズ ルータ
- Cisco 803 シリーズ ルータ
- Cisco 804 シリーズ ルータ
- Cisco 805 シリーズ ルータ
- Cisco 811 シリーズ ルータ
- Cisco 813 シリーズ ルータ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

関連製品

関連製品のパスワードの回復方法については、『[パスワード回復手順](#)』を参照してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

ステップバイステップ手順

次の手順に従って、パスワードを回復してください。

1. ターミナルまたはターミナル エミュレーションを搭載した PC をルータのコンソール ポートに接続します。次のターミナル設定を使用します。9600 ポーレートパリティなし8 データビット1ストップ ビットフロー制御なし必要なコンソール ケーブルの仕様については、『[コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイド](#)』を参照してください。
2. 電源スイッチを使用してルータの電源をオフにしてから、ルータの電源をオンに戻します。
3. ルータを ROMmon 状態にするため、電源投入から 60 秒以内にターミナルのキーボードの **Break** キーを押します。ブレイク シーケンスが正しく動作しない場合、他のキーの組み合わせについて、『[パスワード回復時の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)』を参照してください。
4. boot# プロンプトで set と入力し、コンフィギュレーション レジスタの現在の値を記録します。boot#set set baud =9600 set data-bits =8 set parity =none
set stop-bits =1 set console-flags =0 set mac-address =0050.7307.C329 set unit-ip
=10.200.40.65 set serv-ip =255.255.255.255 set netmask
=255.255.252.0 set gate-ip =10.200.40.1 set pkt-timeout =8 set tftp-
timeout =16 set boot-action =flashset file-name ="c800-nsy6-mw.122-10b.bin"
set watchdog =off set prompt ="boot" set ios-conf =0x2102 *!--- The ios-conf variable sets the value for the !--- configuration register. Record this value.*
5. boot# プロンプトで set ios-conf = 142 と入力します。注フラッシュに変更を加えていない場合、最適な設定は 142 です。フラッシュするがインストールされていないし、削除されない場合、使用 141。この設定を使うと、設定を表示するか、または消すことができますがパスワードを変更できません。
6. boot# プロンプトで boot と入力してルータを初期化します。ルータがリブートしますが、保存されたコンフィギュレーションは無視されます。
7. セットアップのそれぞれの質問の後に no と入力するか、Ctrl+C キーを押して初期セットアップ手順をスキップします。
8. Router> プロンプトで enable と入力します。イネーブル モードに移行すると、Router# プ

プロンプトが表示されます。

9. **configure memory** または **copy startup-config running-config** と入力して、不揮発性 RAM (NVRAM) の内容をメモリにコピーします。 **重要** : **copy running-config startup-config** や **write** は入力しないでください。 これらのコマンドを使用すると、スタートアップ コンフィギュレーションが消去されます。
10. **show running-config** と入力します。 **show running-config** コマンドにより、ルータのコンフィギュレーションが表示されます。 このコンフィギュレーションでは、**shutdown** コマンドがすべてのインターフェイスに設定されています。つまり、すべてのインターフェイスが現在シャットダウンされています。 また、パスワード (enable password、enable secret、vty、コンソール パスワード) は暗号化形式か非暗号化形式のいずれかになっています。 非暗号化形式のパスワードは再使用できます。 暗号化形式のパスワードは新しいパスワードに変更する必要があります。
11. **configure terminal** と入力します。 hostname(config)# プロンプトが表示されます。
12. **enable secret <password>** と入力して、**enable secret** パスワードを変更します。 次に、例を示します。 hostname(config)#enable secret cisco
13. 使用するすべてのインターフェイスに対して **no shutdown** コマンドを発行します。 show ip interface brief コマンドを発行する場合は、使用するすべてのインターフェイスで up up と表示されている必要があります。
14. **config-register <configuration_register_setting>** と入力します。 ここで、**configuration_register_setting** はステップ 2 で記録した値か、**0x2102** のいずれかです。 次に、例を示します。 hostname(config)#config-register 0x2102
15. **Ctrl+Z** か **End** キーを押して、コンフィギュレーション モードを終了します。 hostname# プロンプトが表示されます。
16. **write mem** または **copy running startup** と入力して、変更を確定します。
17. **reload** と入力します。 Once the router reloads, the configuration register value changes from 0x142 to 0x2102.

出力例

このセクションでは、パスワード回復手順の例を示します。 この例では Cisco 803 シリーズ ルータを使用します。 Cisco 803 シリーズ ルータを使用していない場合でも、表示される出力の内容はほぼ同じです。

```
Router>show versionCisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) C800 Software (C800-NSY6-MW), Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fc1)Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.Compiled Thu 11-Jul-02 19:53 by pwadeImage text-base: 0x000F2000, data-base: 0x0086C000ROM: TinyROM version 1.0(3)leased uptime is 1 minuteSystem returned to ROM by power-onSystem image file is "flash:c800-nsy6-mw.122-10b.bin"Cisco C803 (MPC850) processor (revision 1) with 52940K bytes of virtual memory.Processor board ID JAD03325506 (2953252)CPU part number 0x2100X.25 software, Version 3.0.0.Bridging software.Basic Rate ISDN software, Version 1.1.2 POTS Ports1 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)1 ISDN Basic Rate interface(s)12M bytes of physical memory (DRAM)8K bytes of non-volatile configuration memory12M bytes of flash on board (8M from flash card)Configuration register is 0x2102!--- The router was just powercycled. !--- At bootup a break sequence is sent to the router. TinyROM version 1.0(3)Fri Apr 30 18:22:12 1999Copyright (c) 1998-1999 by cisco Systems, Inc.All rights reserved.POST ..... OK. 12MB DRAM, 8MB Flash.boot# set set baud =9600 set data-bits =8 set parity =none set stop-bits =1 set console-flags =0 set mac-address =0050.7307.C329 set unit-ip =10.200.40.65 set serv-ip =255.255.255.255 set netmask =255.255.252.0 set gate-ip =10.200.40.1 set pkt-timeout =8 set tftp-timeout =16 set boot-action =flashset file-name ="c800-nsy6-mw.122-10b.bin" set watchdog =off set prompt ="boot" set ios-conf =0x2102boot# set ios-conf = 142 !--You can use 0x142 or 0x2142.boot# bootBooting "c800-nsy6-mw.122-10b.bin"... Restricted Rights LegendUse, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in
```

subparagraph(c) of the Commercial Computer Software - RestrictedRights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph(c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and ComputerSoftware clause at DFARS sec. 252.227-7013. cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, California 95134-1706Cisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) C800 Software (C800-Y6-MW), Version12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fcl)Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.Compiled Thu 11-Jul-02 19:53 by pwadeImage text-base: 0x000F2000, data-base: 0x0086C000Cisco C803 (MPC850) processor (revision 1) with 52940K bytes of virtual memory.Processor board ID JAD03325506 (2953252)CPU part number 0x2100X.25 software, Version 3.0.0.Bridging software.Basic Rate ISDN software, Version 1.1.2 POTS Ports1 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)1 ISDN Basic Rate interface(s)12M bytes of physical memory (DRAM)8K bytes of non-volatile configuration memory12M bytes of flash on board (8M from flash card) --- System Configuration Dialog ---Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: noPress RETURN to get started! (press Enter)00:26:02: %SYS-5-RESTART: System restarted --Cisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) C800 Software (C800-NSY6-MW), Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fcl)Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.Compiled Thu 11-Jul-02 19:53 by pwade00:26:02: %SNMP-5-COLDSTART: SNMP agent on host Router is undergoing a cold start00:26:02: %LINK-5-CHANGED: Interface BRI0, changed state to administratively down00:26:03: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0, changed state to down00:26:03: %LINK-5-CHANGED: Interface Ethernet0, changed state to administratively down00:26:04: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0, changed state to downRouter>enableRouter#copy startup-config running-configDestination filename [running-config]? (press Enter)% Login disabled on line 1, until 'password' is set% Login disabled on line 2, until 'password' is set% Login disabled on line 3, until 'password' is set% Login disabled on line 4, until 'password' is set% Login disabled on line 5, until 'password' is set797 bytes copied in 2.304 secs (346 bytes/sec)00:27:47: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0:1, changed state to down00:27:47: %LINK-3-UPDOWN: Interface BRI0:2, changed state to down00:27:48: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0:1, changed state to down00:27:48: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface BRI0:2, changed state to down

注NVRAM から RAM にコンフィギュレーション ファイルをコピーした後は、次のいずれかの手順を実行できます。

- パスワードの回復か。(プレーンテキストフォーマットにある) イネーブルパスワード設定される場合このプロシージャを行って下さい。
- パスワード 変更か。パスワードが最後にどのようにに基づいて設定されるか (暗号化された形式にある) **enable-secret** のパスワード設定される場合このプロシージャを行って下さい。

注 ルータで設定されているパスワードの形式を調べるには、show running-config コマンドを使用して、enable password と enable secret password のどちらが設定に含まれているかを確認します。詳細については、「[enable password 回復の例](#)」と「[パスワード置き換えの例](#)」を参照してください。

[有効パスワード回復の例](#)

次の show running-config コマンドの出力例は、enable password が設定されていることを示しています。

```
Router#show running-configBuilding configuration...Current configuration : 820 bytes!version 12.2service timestamps debug uptime!service timestamps log uptime!no service password-encryption!hostname Router!boot system flash c800-nsy6-mw.122-10b.binenable password cisco!!--- Here the password is plain text. You can either maintain !--- the same password or replace it with a new password. !--- Output omitted.
```

[パスワード変更の例](#)

次の show running-config コマンドの出力例は、enable secret password が設定されていることを示しています。したがって、この例に示すようにパスワードの置き換えを実行できます。

```
Router#show running-configBuilding configuration...Current configuration : 835 bytes!version 12.2service timestamps debug uptime!service timestamps log uptime!no service password-
```

```
encryption!hostname Router!boot system flash c800-nsy6-mw.122-10b.binenable secret 5
$1$080N$NjrO/6P5jpi0PZYzAj/vX0!--- Password replacement is performed because !--- the password
is encrypted. !--- Output omitted.Router#configure terminalEnter configuration commands, one per
line. End with CNTL/Z.Router(config)#enable secret letmeinRouter(config)#00:03:39: %SYS-5-
CONFIG_I: Configured from console by console
```

この例に示すように、パスワードの回復または置き換えが完了した後の残りの手順は同じです。

```
Router#show ip interface brief Interface IP-Address OK? Method Status
ProtocolBRI0 unassigned YES TFTP administratively down downBRI0:1
unassigned YES unset administratively down downBRI0:2 unassigned YES
unset administratively down downEthernet0 10.200.40.65 YES TFTP administratively
down downRouter#configure terminalEnter configuration commands, one per line. End with
CNTL/Z.Router(config)#interface ethernet 0Router(config-if)#no shutdownRouter(config-
if)#00:30:02: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0, changed state to up00:30:03: %LINEPROTO-5-
UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0, changed state to upRouter(config)#config-reg
0x2102Router(config)#^ZRouter#00:04:36: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by
consoleRouter#write memory
```

config-reg 0x2102 コマンドを発行した後、新しいコンフィギュレーションレジスタの値は即座には適用されません。新しい値はルータがリロードされた後に適用されます。次の show version コマンドの出力は、現在の値 (0x142) と、次回のリロード後に適用される値 (0x2102) を示しています。

```
Router#show versionCisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) C800 Software (C800-
NSY6-MW), Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fc1)Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems,
Inc.Compiled Thu 11-Jul-02 19:53 by pwadeImage text-base: 0x000F2000, data-base: 0x0086C000ROM:
TinyROM version 1.0(3)leased uptime is 7 minutesSystem returned to ROM by power-onSystem image
file is "flash:c800-nsy6-mw.122-10b.bin"Cisco C803 (MPC850) processor (revision 1) with 52940K
bytes of virtual memory.Processor board ID JAD03325506 (2953252)CPU part number 0x2100X.25
software, Version 3.0.0.Bridging software.Basic Rate ISDN software, Version 1.1.2 POTS Ports1
Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)1 ISDN Basic Rate interface(s)12M bytes of physical memory
(DRAM)8K bytes of non-volatile configuration memory12M bytes of flash on board (8M from flash
card)Configuration register is 0x142 !--- This value becomes 0x2102 at next reload.Router#show
versionCisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) C800 Software (C800-NSY6-MW),
Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fc1)Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.Compiled
Thu 11-Jul-02 19:53 by pwadeImage text-base: 0x000F2000, data-base: 0x0086C000ROM: TinyROM
version 1.0(3)leased uptime is 0 minutesSystem returned to ROM by power-onSystem image file is
"flash:c800-nsy6-mw.122-10b.bin"Cisco C803 (MPC850) processor (revision 1) with 52940K bytes of
virtual memory.Processor board ID JAD03325506 (2953252)CPU part number 0x2100X.25 software,
Version 3.0.0.Bridging software.Basic Rate ISDN software, Version 1.1.2 POTS Ports1
Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)1 ISDN Basic Rate interface(s)12M bytes of physical memory
(DRAM)8K bytes of non-volatile configuration memory12M bytes of flash on board (8M from flash
card)Configuration register is 0x2102
```

[関連情報](#)

- [パスワード リカバリ手順](#)
- [コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイド](#)
- [Field Notice : Cisco 801-805 および Cisco 811 および 813 は TinyROM に \(起動後 \) 入ります](#)
- [Cisco 806、827、および837 シリーズ ルータのパスワード回復手順](#)
- [パスワード リカバリ中の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)